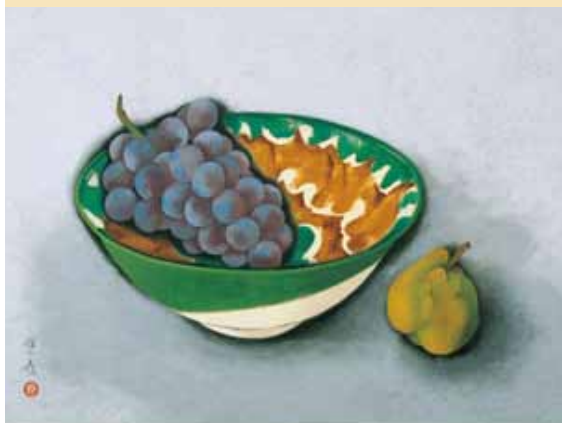




山口蓬春《静物(遠三彩鉢と果物)》昭和31年(1956)



山口蓬春《佐与利》昭和26年(1951)

— 日本画家と建築家のコラボレーション —

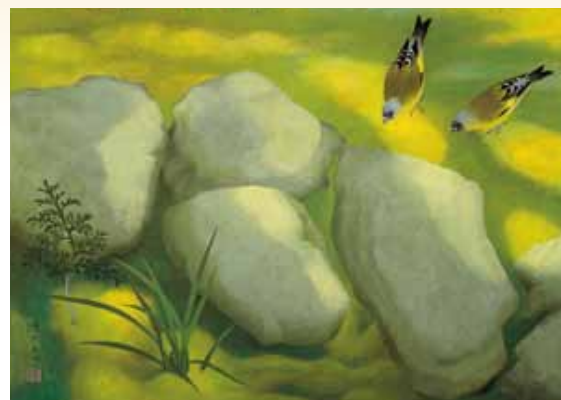
山口蓬春と吉田五十八

山口蓬春記念館

平成22年度

秋季展

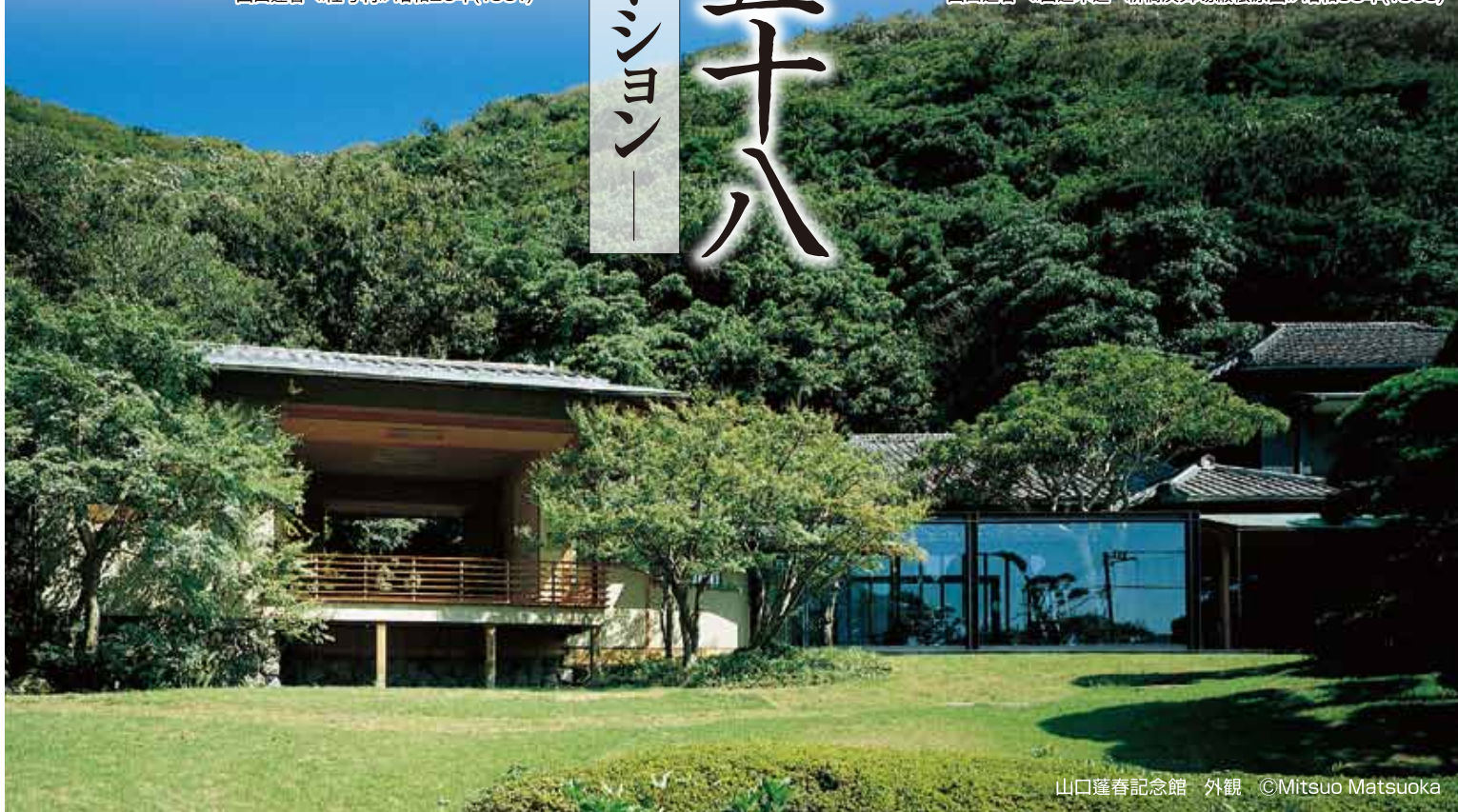
HOSHUN YAMAGUCHI MEMORIAL HALL



山口蓬春《洩るゝ陽》昭和36年(1961)



山口蓬春《白蓮木蓮 新橋演舞場緞帳原画》昭和33年(1958)



山口蓬春記念館 外観 ©Mitsuo Matsuoka

平成22年8月12日(木)～10月11日(月・祝)

■休館日: 毎週月曜日(9月20日、10月11日を除く)、9月21日(火)、9月24日(金)

■開館時間: 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

■主催: 山口蓬春記念館・公益財団法人 JR東海生涯学習財団

■後援: 神奈川県教育委員会、葉山町教育委員会

山口蓬春記念館

山口蓬春記念館ウェブサイト

<http://www.jrtf.com/hoshun/>

山口蓬春と吉田五十八

日本画家と建築家のコラボレーション

蓬春と五十八は、大正四年（一九一五）に東京美術学校（現：東京藝術大学）に入学し、ともに他人より倍の在学期間を経て大正十二年（一九二三）に卒業しました。以来、蓬春と五十八は生涯親しく交流を続け、五十八は、蓬春の自宅や画室を設計するだけでなく、自らが設計した建造物の内部に蓬春の作品を用いるなど、二人の間には芸術を通じた強い結びつきがありました。そして蓬春の亡き後、その墓石の設計を行ったのも五十八でした。絵画と建築の違いはあるにせよ、二人はまさに同時代を生きた芸術家であり、同志でもありました。その二人によって造られた旧山口蓬春邸は、芸術家同士の一つのコラボレーションともいえるのです。

また平成三年（一九九一）に当館が開館する際には、建築家・大江匡一（四五―）が従来の木造建築を活かしつつ近代性を兼ね備えた美術館として改築を行いました。それにより当館は、日本画家と二人の建築家の感性が世代を超えて融合した場所ともなったのです。

本展では、画家の邸宅としての空間に焦点をあて、五十八が増改築した非公開の和室・茶の間・桔梗の間を特別一般公開し、この地で生み出された作品をその空間とともに展観することで、「創造の場」としての旧山口蓬春邸の意義とその魅力に迫ります。

特別一般公開



茶の間 昭和32年(1957)
吉田五十八増築



桔梗の間 昭和32年(1957)
吉田五十八一部改築



画室 昭和28年(1953)
吉田五十八増築



画室にて 左より蓬春と五十八
昭和32年(1957)

日本画家。本名は三郎。北海道松前に生まれ、神奈川県三浦郡葉山町で歿。東京美術学校西洋画科から転じて日本画科を卒業後、師である松岡映丘が主宰する新興大和絵会会員となる。次いで福田平八郎、中村岳庵、牧野虎雄、中川紀元、木村荘八らと流派を超えた「六湖会」[昭和5-15(1930-1940)]を結成し研鑽を積んだ。伝統的な日本画に近代的な色感と西歐的モダニズムを加え、理知的な画風を構成した。代表作に『三熊野的那智の御山』[大正15年(1926)、宮内庁三の丸尚蔵館蔵]、皇居宮殿正殿松の間杉戸(構)[昭和43年(1968)、宮内庁]などがある。昭和25年(1950)日本芸術院会員、昭和40年(1965)文化勲章受賞。

建築家。東京に生まれ東京で歿。大正4年(1915)東京美術学校図案科入学、大正12年(1923)卒業。大正14-15年(1925-26)に欧米への遊学を経て、伝統的な数寄屋建築を近代化した独自の作風を確立した。熱海梓屋左衛門別邸[昭和11年(1936)、以後増改築]で名声を得、東京歌舞伎座の改築[昭和26年(1951)]、日本芸術院会館[昭和33年(1958)]、五島美術館[昭和35年(1960)]、大文華館[昭和35年(1960)]、在ローマ日本文化会館[昭和37年(1962)]などを設計した。昭和29年(1954)日本芸術院会員、昭和39年(1964)文化勲章受章。

JR横須賀線・湘南新宿ライン「逗子駅」より京浜急行バス3番乗場又は京浜急行線「新逗子駅」南口2番乗場より「海岸回り
葉山行(逗12)」か「海岸回り葉山福祉文化会館行(逗11)」にて約18分「三ヶ丘・神奈川」県立近代美術館前下車徒歩2分
※専用駐車場はございません。車でおいで頂く場合は、周辺の駐車場をご利用下さいますようお願いいたします。

●一般 500円（高校生以下は無料） ●団体割引 50円割引（20名以上の団体で1週間前までに予約した場合）
●障害者割引 50円割引（同伴者1名を含む） ●連携館割引 50円割引 ※連携館：葉山しおさい公園・博物館
（大人券のみ）、神奈川県立近代美術館 葉山（一般券・学生券のみ） ●年間入館券 1,500円（発行月から翌年の同月
末日まで有効）

※都合により出品作品の一部を変更する場合があります。

<http://www.jrtf.com/hoshun/>

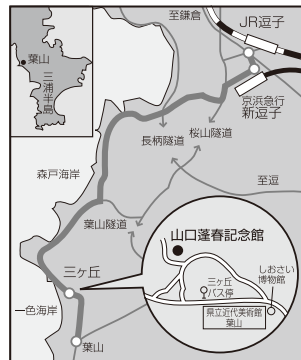
山口蓬春記念館

240-0111

神奈川県三浦郡葉山町一色 2320

TEL 046-875-6094

FAX 046-875-6192



次回展示ご案内

平成22年
10月16日(土)～12月23日(木・祝)

次回
初冬特別展
のご案内

山口蓬春と安田靫彦 — 至上の美を求めて —